



～ともだちとすごす輝く時間～

「はと時計 5月号」の特集は“スイーツ”です

そこで、“今月の一冊”でもスイーツが出てくるお話『リスのたんじょうび』

トーン・テレヘン著 野坂悦子訳 植田真画 偕成社 2018年

をご紹介します

「リスのたんじょうび」

リスは、自分の誕生日の招待状を大勢のともだちに出します。

そして、ともだちの好みのスイーツを作ります。

クマには大きなはちみつケーキ、カバには草ケーキ、蚊には小さな赤いケーキ、
フタコブラクダにかわいたケーキ、サメとイカには重くてしょっぱいケーキ
ミミズとモグラにでっかいしめったケーキ、ゾウには木の皮のケーキ・・・

はたして、招待したともだちは来てくれるでしょうか？

いよいよ当日・・・

みんなは、やって来ました！

こころのこもった手作りのプレゼントを持って、

めいっばいおめかしをして。

みんなと過ごした1日は、それはそれは☆キラキラ☆した素晴らしいものでした。

「ケーキぎらいのためのケーキ」

リスは、森の中のライラックのしげみで、ブナの実とクリームと赤ざとうでできた
おいしそうなケーキを見つけました。

でも、それには

“このケーキは、食べたくないかただけに、さしあげるケーキです”

というカードが添えられています。

さあどうしましょう？？リスはいつでもケーキが食べたいのです。

ケーキが食べたくなくなるように、どうぶつたちはいろいろと知恵を出してくれるのですが・・・
ベストセラー『ハリネズミの願い』の作者トーン・テレヘンが書いた、悩めるどうぶつたちのものがたり。

ひとりよりともだちと。時間は何倍も輝きますね！！

トーン・テレヘンの作品

『ハリネズミの願い』長山さき訳 新潮社 2016年

『きげんのいいリス』長山さき訳 新潮社 2018年

『リスのたんじょうび』野坂悦子訳 偕成社 2018年

『おじいさんに聞いた話』（新潮クレストブックス）長山さき訳 新潮社 2017年

